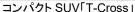
Press Information



2022年1月12日(水)

「T-Cross」、2021 年年間登録台数 輸入車 SUV カテゴリーで 2 年連続第 1 位を獲得 クロスオーバーSUV「T-Roc」も 2021 年同カテゴリーにて第 2 位







特別仕様車「T-Roc Black Style」

フォルクスワーゲン ジャパン (東京都品川区: ブランドディレクター アンドレア カルカーニ)は、 フォルクスワーゲンの SUV シリーズの中で最も小さなコンパクト SUV「T-Cross(ティークロス)」の 2021 年(1月~12月)における登録台数が 9,159台 となり、昨年に続いて輸入車 SUV カテゴリーにおいて 2 年連続第1位を獲得しました。また、クロスオーバーSUV「T-Roc(ティーロック)」は、2021年(1月~12月) における登録台数が 7,241 台*となり、輸入車 SUV カテゴリーにおいて「T-Cross」に次いで第 2 位と なっています。

**各メーカーが SUV としてカテゴライズしたものを日本自動車輸入組合(JAIA)2021 年年間モデル別 新車登録台数に基づき自社調べ。

「T-Cross」は、コンパクト SUV として日本の道路環境にマッチしたボディサイズによる取り回しの 良さやラゲージルームの広さなどの実用性の高さなどが評価されています。2020年1月末より販売を開始 し、2020 年の年間登録台数は 8,930 台と輸入車 SUV としてトップの登録台数(自社調べ)を記録。 そして昨年は、新グレードの追加や人気オプションのデザインパッケージに新たなカラーバリエーションを追 加するなどお客様のニーズに幅広く応えた結果、2年連続での登録台数第1位を獲得いたしました。

「T-Roc」は、クーペのように流麗なボディスタイルを有したスタイリッシュなデザインが特徴なクロスオーバー SUVで、SUVならではの力強いデザインや見晴らしの良さ、さらに街中での取り回しの良さやスポーティな 走りが高く評価されています。2020年7月半ばより販売を開始。昨年は、新たなパワートレインの追加、さら には専用の内外装アイテムを装備しデザイン性や安全性をさらに高めた特別仕様車「T-Roc Black Style」を 導入するなど、「T-Cross」同様に商品力を向上させ、多くのお客様にご好評いただいています。

フォルクスワーゲン ジャパンは、「T-Cross」「T-Roc」に、昨年5月にマイナーチェンジを施した「Tiguan (ティグアン)」を加えた3モデルでSUVシリーズのラインアップを展開することで、引き続き多様化するSUV マーケットのニーズに応えていきます。